

災害時のBCP策定の支援についてのご案内

～厚生労働省の災害拠点病院の指定要件に対応した業務継続マネジメントサービスのご提供～

平素より当協会に対するご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先般の熊本地震を踏まえ、厚生労働省では、都道府県に対し、「災害拠点病院」の指定要件に、業務継続計画（BCP）策定および策定したBCPに基づく研修や訓練を実施することの義務化の通知があり、既存の災害拠点病院では、2019年3月までにBCP策定に向けた対応が急務となっております。

しかしながら、BCP策定済の病院の現状は、災害拠点病院では約45%、医療機関全体では約10%と非常に低い状況にあります。BCP策定済みの病院においても、医療サービスをスピーディーに再開する組織対応力強化に課題を持っております。

このことから、医療機関全体において、有事の際に備えた実効性のあるBCPの策定や、被災時を想定した継続的な訓練の実施による継続的改善が必要です。

つきましては、このたび、富士通総研との協力関係により、会員向けに大規模災害に対応した地域医療機関向けの「業務継続マネジメントサービス」を提供することといたしましたのでご案内いたします。

大規模な災害が発生した際、各病院が院内・院外（行政、近隣の他の病院、AMAT等）連携の迅速な対応・判断により医療サービスを継続的に提供できるよう、富士通総研が保有する1000社を超える事業継続コンサルティングの実績や知見をベースに、各病院の業務継続への取り組み状況のアセスメントを行います。各病院の課題に対応した最適なサービスを提供し、実効性のあるBCP策定や人と組織の危機対応能力の強化を支援いたします。

【サービス概要】

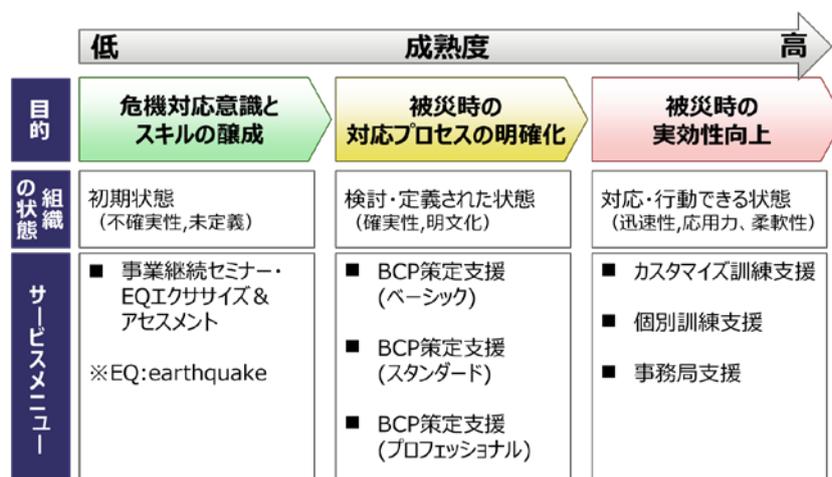


図1:組織の業務継続の取り組み状況(成熟度)に応じた「医療機関向け事業継続マネジメントサービス」のメニュー体系

【全日本病院協会 特別サービスメニュー】

1. **通称：災害時のBCP研修**「事業継続セミナー・EQエクササイズ&アセスメント」主催：全日本病院協会
・開催日：2017年7月8日（土）、10月14日（土）、2018年3月3日（土）
・参加費：1人あたり2万円（税別）
2. 「BCP策定支援（ベーシック）」：富士通総研主催（全日本病院協会共催）
・開催日：2017年8月26日（土）、11月18日（土）、2018年2月17日（土）
・参加費：1法人あたり30万円（税別） ※1法人あたり5名様まで、1開催あたり10法人まで参加可能
（※一般価格 50万円）

【本件に関するお問い合わせ】

公益社団法人全日本病院協会 企画業務課 救急・防災委員会担当

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

e-mail：mukai@ajha.or.jp